

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

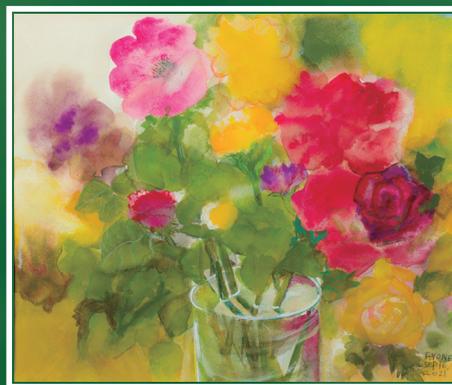
イマジン ロータリー

R.I.会長 ジェニファーE・ジョーンズ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 上沢 広光

2022-23年度 上田ロータリークラブ

- 会長 矢島 康夫 ● 副会長 小幡 晃大・三井 英和
- 幹事 櫻井 雅文 ● 会報委員長 酒巻 弘



第2882回例会 (令和4年9月26日)



ホームページQR

【表彰伝達】

米山奨学会から感謝状

- 島田甲子雄さん



矢島康夫 会長

【会長挨拶】

今日は、クラシックホテルの会第4弾です。

1909年(明治42年)創業の関西の迎賓館として有名な「奈良ホテル」の紹介です。



風光明媚な奈良公園の高台に位置し、文化財指定の旧大乗院庭園に連なって建てられています。本館の建築には、東京駅や日本銀行本店などを手掛けた建築家 辰野金吾氏が担当し、雅な大和の街並みとの親和性も高く、瓦葺き建築で、内装は桃山風の豪華・華麗な意匠で、重厚感溢れ、和洋折衷の美しい佇まいは今も変わらず魅力的です。

車寄せから5段ほどの階段を上り玄関ドアを入るとまた3段ほどの階段があり、フロントに続く吹き抜けの玄関ロビーがあります。入口を入り左手にフロントがあり、右手には、鳥居がマントルピースの前を飾っている面白い調度品があります。その隣の壁に上村松園の美人画「花嫁」の傑作が飾ってあります。奈良ホテルで結婚式を挙げるとこの前で記念写真を撮るのが恒例となっています。

正面には、2階の宿泊棟に通じる重厚な大階段があります。その奥に庭に面して、昼間はカフェテラス、夜は

「ザ・バー」というランプの光とともにお酒が飲める雰囲気のあるバーがあります。

入口から右手の廊下の左側に「桜の間」という部屋があり、そこにアインシュタインが弾いたピアノが置いてあります。廊下の右側は、2017年から3年がかりで、本館の耐震補強工事を行い、以前はなかった宿泊者専用のラウンジが誕生しました。

玄関ロビーを左に曲がり廊下の突き当りに、庭に面した窓の外を朱色の欄干を巡らせたメインダイニング「三笠」があります。壁には、先ほどの上村松園の「花嫁」と対をなす中山大三郎作の「美人舞妓」の絵をはじめ、横山大観、川合玉堂 等、大正、昭和を通じ活躍した著名な画家の絵が飾られています。長い伝統に培われたフランス料理は逸品です。また、朝食は、洋食、和食、そしておかゆを選ぶことができます。

本館の宿泊棟は2階建て、天井が高く、今は使われていませんがマントルピースやスチーム暖房の設備が施され開業当時の趣を残していますが、耐震工事後バス、トイレ等の水回りは最新の設備に改修されています。新館もありますが、奈良ホテルに宿泊されるとしたら、一度は本館の宿泊棟を選ばれたら良いと思います。

【会員卓話】

小熊直人さん

皆様、こんにちは。小熊でございます。

歴史と伝統ある上田ロータリークラブに今年の4月から入会させていただき、早半年が過ぎようとしています。入会の挨拶の時には、緊張しておりました。前回の記憶がありません。こう見えてかなりの



あがり症なんです。本日もアタフタするところあるかもしれませんが、ご愛嬌という事で一つよろしくお願ひいたします。

まずはじめに若干、私個人の紹介をさせてください。

1973年10月29日生まれの48歳。ちなみに1973年はオイルショックがあったり、巨人軍がV9を達成したり、ブルース・リーが亡くなった年です。うちのお袋も例外なく、トイレットペーパーを買いだめしたと言っていました。そんな年の10月29日、ジュージュー肉の日に生まれました。そうなんです、生まれ持ったの焼肉好きです。そんな星の下に生まれました。

生まれは東京ですが、2歳半で戸倉に引っ越してきましたので、私の記憶はすべて長野県の戸倉町(当時)からスタートしています。

戸倉上山田中学校、屋代高校、立教大学を卒業し、1996年、信越放送に入社し、初任地が上田放送局でした。

上田放送局に6年、本社に5年、東京支社に12年、また本社に戻って3年、そして20年ぶりに上田放送局に戻ってまいりました。

さて、自己紹介はこのへんにして、本題に入りたいと思います。

信越放送はラジオもテレビも放送させていただいている訳ですが、本日はテレビについて、そしてその中でも信越放送の看板番組として水曜19時からゴールデンタイムで放送している「SBCスペシャル」についてお話させていただこうと思います。

知らない人はいない、そう、あの「SBCスペシャル」です(笑)

SBCスペシャルは1992年10月から放送を開始しておりまして、この10月で丸30年続いている長寿番組です。

もともとは1987年から30分番組として放送していた「SBC特集」を1時間番組に発展させる形で生まれました。

当時の企画書には「信州を発見する、楽しむ、愛する、1時間。全く新しいタイプのSBC制作番組が誕生」とキャッチコピーが記されていたようです。

現在のキャッチコピーも「ドキュメンタリーから旅・グルメまで、感動と楽しさの1時間」ですので、番組当初のコンセプトを活かしながら発展させている形になっています。

というか、「信州に関する事であればなんでもやる番組」ということをうまく言ってるだけかと。

そんな「SBCスペシャル」ですが、看板番組と公表しているだけあって、近年視聴率も絶好調です。

2021年度の年間平均視聴率は世帯視聴率で14%。番組開始以来の最高平均視聴率になりました。

ちなみに歴代視聴率ベストは2013年に放送した「激

安！デカ盛り！食べ放題！長野の厳選10店！」で24.8%、10位は1997年に放送した「ああ！青春の味！」で20.4%。

つまりベスト10はすべて20%以上の視聴率になっています。

さらに視聴率ベスト10のうちグルメに関する回が5つ、旅&グルメ1つとグルメものの占める割合が60%にもなります。

皆さんの関心事がグルメに集中しているともいえますね。

もちろん、ただ紹介しているだけでなく、それぞれコンセプトのある作りをしています。例えば、「探しても食べたい！隠れ家グルメ」とか、「こだわりのラーメン」とか、「国道〇〇線沿いのうまい店」とか。

ディレクターも日々、視聴者にとって何が面白いのか、興味を引くものは何なのかを真面目半分、冗談半分で考えてます。冗談です。いつも真面目です。

この卓話をさせてもらうにあたって、何人かのディレクターに直接取材してSBCスペシャルの裏話を聞いてきましたので、ご披露したいと思います。基本オフレコなので、絶対に口外しないでください。いや、大丈夫です。楽しくネタにしてください。

まずは、ネタやお店の探し方です。基本はやっぱり口コミや人づての情報です。そこからネット検索なども駆使し、あるディレクターは朝から晩までGoogleストリートビューを見まくるという人もいました。ここまでくると何の仕事しているのかわかりませんね。

また、グルメもので紹介するお店についてですが、取材交渉してからロケに行くんですけど、もちろん交渉したすべてのお店が取材OKではありません。日常的に混んでいて、これ以上お客さんが来てもらっても困るとい、長野市の某中華食堂E楽さんとか、長野市のソウルフードと言われているIむらやさんとか。

絶対取材受けてくれません。

ディレクターとしては、そんなお店を口説いてナンボというところもあるようで、ある食堂では家族会議を開いてもらってやっとOKが出た、なんてこともあったそうです。

あと、OKをもらっていても直前に「やっぱり無理です」ってこともあるようです。あるディレクターは、その場合、取材クルー連れてとりあえず行って料理を食べるんだそうです。で、「ご主人、今日取材するところ無くなっちゃった…」って悲しそうに語り掛けてみる。すると、「仕方ないなあ…」となって、結果取材できちゃう。

人情に支えられてグルメ番組も成り立っています。

あとこれは裏話でもなんでもないので、視聴率15%を超えると紹介した店が考えられないくらい「混む」。

これは例外がないくらい今までそうだったみたいです。

例えば、激安スーパー ラ・ムーの店外で売っている100円たこ焼きを紹介したら、翌日4時間待ちになってみたり。

さすがに安いとはいえ4時間待ちは異常ですよ。

あと、探しても…というお店へのナビ付で紹介する回で、進入禁止の道をガッツリ入っていくナビを放送したなんてこともありました。さすがにこれはマズイですよ。公共の電波で道路交通法違反映像です。

意外と堂々と放送するとバレないのかもしれませんがね。

さすがに今のところ再放送はないですが、するなら、再撮して編集してからですね。あぶないあぶない。

まあ、ここで言わなければ、視聴者の方は誰も知らなかったことですので、今後巷の話題になったとすれば、皆様のどなたかが情報発信していただいたということになりますね(笑)

長野県出身で今、飛ぶ鳥を落とす勢いの芸人「もう中学生」さん。10数年前、初めてSBCスペシャルに出演いただいた「晩ご飯を食べさせてください」っていう企画がありました。いろいろロケをした後、最後のロケ先でボロボロ泣き出したそうです。ディレクターは何で突然泣き出したのかわからず、「ロケ先の皆さんの優しさに触れて感動したのか」くらいに思っていたようです。でも真実は、「子供のころから見ていたSBCスペシャルに出演できるようになった」という事で感極まってボロボロに泣いてしまったそうです。

とてもありがたく、心温まる話ですよ。で、最近久しぶりにそのディレクターがもう中さんと仕事をする機会があったそうで、そのときに「絵を描いてください」ってお願いしたら、「ごめんさい」ときっちりさっぱり断られたそうです。あの時はあんなに感動して泣いてくれたのに…時が経って…。

でも本当のところは、忙しすぎて書いてもらえないという事だったみたいです。

タレントでいえば、石原良純さんはものすごく勉強熱心だそうです。

マネージャーから連絡が来て、番組コンセプトやらを聞かれるのが通常なんですけど、石原さんは本人が連絡してきてヒアリングする。

ディレクターとしては信念とカリサーチ力なんかも試されてる感じになるそうです。なので、ロケ当日もすべて把握されていますから、すこぶる効率的にできるそうで、あっという間にロケ終わるそうです。

逆にディレクターのお願いや言う事を全く聞かない方もいたようです。例えば…あ〇り〇え体操などのネタで有名な芸人さんとか。

これはあんまり言及しない方がいいですね。

さて、そんなSBCスペシャルですが、グルメものばかりではなく、しっかり固めのドキュメンタリーも放送しています。

そして、全国でも様々な賞をいただいています。

直近では、2021年「まぼろしのひかり～原発と故郷の山～」と「とうちゃんは茅葺師」で日本民間放送連盟賞優秀賞を頂戴していますし、少し遡りますと、2006年には「無言館・レクイエムから明日へ」で日本民間放送連盟賞グランプリ、この作品は同年の日本放送文化大賞グランプリも獲得しています。すっかり宣伝色満載の卓話になってしまってますみません。

引き続き、SBCスペシャルをご最員のほど、よろしくお願いいたします。

『ロータリーの友』 9月号紹介

雑誌委員会 田邊江子 委員長

9月は「基本的教育と識字率向上月間」「ロータリーの友月間」です。特集では『友』創刊70周年特別企画。バックナンバーでたどる『友』70年の特集されています。



はじめに、ご紹介したい記事がございます。

縦書き13ページ

◆私の一冊

上田ロータリークラブ 直前会長 米津仁志さんよりP.F.ドラッカー著書「現代の経営」が私の一冊として紹介されています。昨年一年間、会長挨拶の中でドラッカーの紹介をしていただきました。原理原則に立ち返るため、繰り返し読んでいますと紹介されております。

それでは、横書き4ページから

◆RI会長メッセージ

「危険を冒す力」

今年の4月に、旦那さんと訪れた中南米、メキシコの下にある国グアテマラでのちょっとした冒険話が掲載されています。1997年以来、ロータリーはグアテマラで識字率向上プロジェクトを通して「教科書の提供」「教員の研修」「奨学金の給付」などを行い、農村部の教育を改善してきました。4ページ下の写真、お子さんを抱えている1番右の方は元奨学生の方になります。

横書き 7 ページ

◆『ロータリーの友』創刊70周年特別企画

バックナンバーでたどる『友』70年

「ロータリーの友」は来年1月で創刊70周年を迎えます。今回の特集では、創刊した1950年～60年代にかけて振り返っています。

創刊のきっかけは、1952年4月、大阪の地区大会で、次年度(1952年～53年度)から日本が二つの地区に分割されることが決定し、分割後も連絡を密にしようと共通の機関誌の創刊が企画されたのがはじまりとなります。

創刊にあたり準備会で決定した内容

1. 編集委員は合議制とする。
2. 東京で発行する。
3. 定価50円とするが、広告をとって100円の内容のある雑誌とする。
4. 名称は『ロータリーの友』とする。
5. 横書きとする。
6. 創刊は1953年1月号とする。

1953年創刊号の冒頭「これは申す迄もなくロータリアン諸君の雑誌であり、その成功不成功は諸君のご協力如何によつて決する。創刊号からすべての人の満足を得ることはできまい、が唯一私の希うところはできる丈け多くの方面からの意見、而も建設的な批判が出るということである。かくして逐號改善が実現され、日本の1人1人のロータリアンに無くてはならぬ存在となり、名実共にロータリーの友であることを希望し、期待するものである」と初代委員長の手島知健氏が述べております。

1959年1月号では、現在 上皇后 美智子さまが、ご成婚された時の写真が掲載されています。上皇后 美智子さまのお父様とお祖父様はロータリアンです。

1962年3月号「座談会“ロータリーの友”創刊10周年を迎えて」では、縦書き・横書きの経緯『友』命名の由来、広告集めに苦勞したことなど、創刊時の苦勞が語られています。

1968年から1969年度、日本人初 東ヶ崎 潔氏がRI会長に就任しました。東ヶ崎氏は、米国 サンフランシスコ生まれ。Japan Times社長を務め、国際基督教大学の創立者の一人でもあります。「ジョージ」という名で、世界中のロータリアンに親しまれておりました。

※その他電子版サイトで、バックナンバーを見ることができます。

横書き 20 ページ

◆心は共に 東日本大震災

「ロータリー希望の風奨学金」

2011年3月11日に発生した東日本大震災によって、両親もしくは、ひとり親を亡くした被災遺児を対象とした返還を求めない奨学金です。震災当時、0歳だった子どもさんも対象としております。その子が4年制の大学を卒業するとして、最短で22年間続くプログラムです。現在は折り返し点。まだ10年以上続く事業でございます。皆さまからのご支援を引き続き心より願っております。

横書き 24 ページから

◆千玄室氏インタビュー

「一盤からピースフルネスを」

2011年7月、京都ロータリークラブ会員、裏千家前家元 千玄室氏(現在99歳)が、ハワイ・アリゾナ記念館で、平和祈念献茶式を行った記事が掲載されています。第二次世界大戦で多くの犠牲と破壊をもたらされたことで生じた、日米間の憎しみを癒す象徴的な出来事として、この式典はマスコミにも大きく取り上げられました。

1943年、千氏は日本海軍に徴兵され、海軍航空隊のパイロットとなり、特別特攻隊に配属されましたがコックピットに乗る前に終戦を迎えました。

32 ページ、千氏の言葉

「生き残ったと言う事は大変なことでした。仲間も友人も亡くなり、妻も1999年に亡くなり、私は1人になってしまいました。そのため、仲間や生きるべき人たちの時間を受け継いだような言いようのない気持ちになることがよくあるのです。彼らは自分の命を私に託したのだと思っています。彼らの為にも、私は忍耐強く、よく生き、長生きして、自分の運命を全うしなければならないのです。」

そして「喪失感と老いの孤独に包まれる」とも語っています。「喪失感があるからこそ、ロータリーが私の家族だと思えるのです。孤独から解放され大切にされていることを実感します。ロータリーの活動に参加し、ロータリーの若い会員と会うたびに、まるで家で子供と一緒にいるような特別な親しみを感じます。私を若返らせ愛情と活力を与えてくれるロータリーと茶道には感謝しています」と語っています。

他にも、千氏について、興味深い記事が掲載されていますので、ご一読ください。

横書き34ページ

◆よねやまだより

ロータリー 米山記念 奨学事業の基礎知識

－ 寄付金・財政編 －

「今年度は880人の未来を支えます。」米山奨学生の採用数は、ほぼ寄付額で決まります。全体の寄付が増えれば、全国の採用数が増えます。

二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという事業設立時のロータリアンたちの強い願いを受け継いでいます。日本に学びに来た外国人留学生との心のつながりを世界平和の礎とすべく、今後も皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

次に、縦書き表紙の裏面

◆俳句作品を募集しています。

『ロータリーの友』創刊70周年特別企画、俳句コンテストで、夏井いつき先生が俳句を選定してくださいます。ぜひ、腕をふるってご応募ください。

縦書き 4ページ

◆SPEECH

「折り返し点からのライフスタイル」

建築家 隈 研吾さんのスピーチ

新型コロナウイルス感染症を受け、人類はこのたび歴史の中の転換点ではなく、折り返し点を迎えたと言っても良いと思います。人類の歴史はほぼ20万年とされますが、ずっと、人は同じ方向を向いて歩いてきました。それは「集中」という方向。都市化といってもいい。一方、都市化が人間の体、心に与えるストレスがとても大きい事は、20世紀後半から指摘されています。都市化に対する批判、環境問題なども盛んに言われ続けていたのに、人々は「集中」への坂道を上り続けていました。

今回のコロナで、世界中が同時共通体験をした結果、人類は坂道を下りるしかないと認識したと思います。集中から分散へ、都市から自然へという形で、一步一步下らなければいけない。と語っています。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの「新国立競技場」の設計に込めた思いや、秘話など、その他、隈

先生が手がけた施設の設計についても語られています。

「地球温暖化と木造建築」について

木の建物が、温暖化に対して効果がある。ということが世界中で言われ始めたのは、この10年くらいです。「地球温暖化」と「木造建築」の関係性に早く気づいたのは、残念ながら日本ではなくヨーロッパです。「公共建築は木造で」と言う動きがあり、イギリス・フランスなどでは、今、公共の学校は、ほとんど木造建築になってきています。

結びでは、先祖がしてきたように「自然に親しみ」もう一度「健康を取り戻し」もう一度「自由を取り戻す」。それがコロナウイルスとの戦いから得た、最大の教訓の1つだと思います。と語られております。

縦書き 9ページ

◆この人訪ねて

石川県 七尾ロータリークラブ

丸一運輸株式会社 社長 木下義隆さん

城下町のジャズフェス輝かす

実行委員長「ジャイアン」の魅力

七尾の夏はジャズで彩られます。マリパークで、毎年恒例となっているのが「モンレージャズフェスティバル(MJF)イン能登」真夏の夜、国内外のジャズプレイヤーが集結する大型イベントで、今年で32回目を迎えました。こんなに長く続いているジャズフェスは国内にはないそうです。木下さんのお人柄や、開催されたジャズイベントについて紹介されています。

縦書き23ページ

◆ロータリーアットワーク

「古着deワクチン」松本RC

古着やバッグなど1袋につき5人分のポリオワクチンが発展途上国に届られる仕組み。

国内企業やNPO法人が主体となって取り組む「古着deワクチン」事業に、松本RCさんが参加したことが掲載されています。

その他、多くのロータリークラブでの活動が掲載、紹介されています。

本日紹介した記事について、より詳しい内容は「ロータリーの友」をご覧ください。



[幹事報告]

櫻井雅文 幹事



1. 米山記念奨学会
ハイライトよねやま 270号
感謝状送付について
10月米山月間資料のご案内
2. 地区事務所
公式訪問の御礼
2022-2023年度 R L I Part II 開催のご案内
コーディネーターニュース10月号
第51回ロータリー研究会ご案内および登録について
3. 松本国際RC
「第32回 R Y L A in Matsumoto」報告書送付について
4. 社会福祉法人 長野県聴覚障害者協会
第28回長野聴覚障害者大会協賛名義使用許可のお願いについて
5. 上田市福祉協議会
第16回上田市社会福祉大会の協賛について(依頼)
6. うえだこどもまつり実行委員会
第51回うえだこどもまつりのお知らせ
7. 日本ユネスコ協会連盟
識字デーイベント・ご案内
8. 例会変更
上田六文銭RC 9月20日(火) 定受なし
10月11日(火) 定受なし
18日(火) 定受なし
25日(火) 定受なし
9. 会報恵送 松本西南RC、上田東RC、丸子RC

[ニコニコBOX]

関 勇治 委員長

- 飯島幸宏さん 石井懋人さん
内河利夫さん 小熊直人さん
小幡晃大さん 金子良夫さん
柄澤章司さん 窪田秀徳さん
桑澤俊恵さん 桑原茂実さん
小山宏幸さん 酒巻弘さん 櫻井雅文さん 滋野眞さん
島田甲子雄さん 春原宏紀さん 関啓治さん 関勇治さん
滝沢秀一さん 田中健一さん 田原謙治さん
土屋勝浩さん 増澤延男さん 保科茂久さん 矢島康夫さん
柳澤雄次郎さん 横沢泰男さん 米津仁志さん



本日喜投額 28名 ￥39,000
累計 ￥480,000

[例会の記録]

- 司会：小山宏幸 会場・出席委員長
斉唱：ロータリーソング「四季の歌・秋」
- 米山奨学会から感謝状 島田甲子雄さん
 - 会員卓話 小熊直人さん
 - 会長挨拶
 - 幹事報告
 - ロータリーの友紹介9月号

[ラッキー賞]

- 増澤 延男さん(とうもろこし、柄澤章司さんから)
柄澤 章司さん(虎やようかん、柳澤雄次郎さんから)
田中 健一さん(虎やようかん、柳澤雄次郎さんから)
金子 良夫さん(黒部ダムカレー、内河利夫さんから)
桑澤 俊恵さん(黒部ダムカレー、内河利夫さんから)
窪田 秀徳さん
(伊能忠敬記念館資料・地図、増澤延男さんから)
春原 宏紀さん(竹風堂お菓子、飯島幸宏さんから)
島田甲子雄さん(雪中梅、滋野眞さんから)
高橋 鼓さん
(ミラノのチョコレート、矢島康夫さんから)
滋野 眞さん
(ミラノのチョコレート、矢島康夫さんから)
保科 茂久さん(東京下町福助煎餅・林秀樹さんから)

[本日のメニュー]

- つくね丼
- ごま豆腐
- 味噌汁



[出席報告]

小山宏幸 委員長



	本日	前々回(9/5)
会員数	58	58
出席ベース	53	53
出席者数	38 <small>コロナ欠席2</small>	42
出席免除(b) <small>()内は出席者数</small>	7(2)	7(2)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ <small>()内はMake up後</small>		0(42)
出席率	75.47	79.25

[次回例会予定]

- 10月10日(月) 休会
10月17日(月) ゲストスピーチ(日輪寺住職 酒井泰寛様)
(10月3日発行)

【会報担当】金子良夫 会報委員